

平成30年度決算に基づき算定された、日高川町の健全化判断比率及び資金不足比率は次のとおりです。実質公債費比率につきまして、年々改善しているものの、まだ高い数値となっています。引き続き適正な財政運営に取り組んでいきます。

**健全化判断比率** (％)

	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
<b>日高川町</b>	—	—	<b>12.0</b>	—
早期健全化基準	(14.79)	(19.79)	(25.0)	{350.0}
財政再生基準	(20.00)	(30.00)	(35.0)	

※ ( ) 内は、早期健全化基準及び財政再生基準

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合は「—」表示

**資金不足比率** (％)

特別会計の名称	⑤資金不足比率	備考
水道事業会計	—	経営健全化基準 20%
下水道事業特別会計	—	経営健全化基準 20%

※資金不足額がない場合は「—」表示